

国語

教科	科目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
国語	現代文A	2	3年次・L1群	選択

目 標	履修の条件・連絡
国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や創造力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深める。	・人文科学・国際教養系列の生徒

使用教科書 (出版社)	現代文A 改訂版 (大修館書店)	副教材 (準備物)	特になし (国語辞典・図説国語)
----------------	---------------------	--------------	---------------------

学年	学期	期	学習内容 (単元・項目)		学習のねらい		
			期	月	期	月	
学 習 の 年 間 計 画	1	学 期	4	将来を考える 「どんな人になりたかったか？」	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章の展開や言葉の持つ効果などを理解し、筆者の主張を的確に読み取る。</li> <li>作品に描かれている人物とその関係、情景、心情などを的確に読み取る。</li> <li>日本の伝統的な年中行事について調べ学習を行い、伝統的な言語文化への興味・関心を広げる。</li> <li>作品に描かれている情景、人物の心情、人物関係などを表現に即して味わい、主題について考える。</li> </ul>	
				5			小説を楽しむ 「ざしきわらし」
				6			文化の理解 「和の思想、間の文化」
	2	学 期	9	ことばと文化 「排球、そして千利休」	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>外来語、漢語、和語の性質について理解を深める、日本語の特質について考察する。</li> <li>日常使われる言葉を見つめ直し、言葉についての自覚を高める。</li> <li>論理的な文章を読み取り、文章表現の力を養う。</li> <li>読書の幅を広げ、社会や仕事、人生について考えるきっかけにする。</li> <li>現代社会の特色や、そこに生きる人の「幸せのあり方」について、考えを深める。</li> <li>近代から現代までの詩に触れ、表現の豊かさを味わう。</li> </ul>	
				10			「ものとことば」
				11			社会で生きる 「幸せの分量」
				12			詩歌を味わう 「小諸なる古城のほとり」 「落葉」「小景異情」
	3	学 期	1	詩歌を味わう 「短歌」「俳句」	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>短歌や俳句の歴史・伝統・形式などを理解する。</li> <li>それぞれの作品にうたわれている情景や心情を読み取り、研究した内容を発表する。</li> </ul>	
				2			家庭学習
				3			

学 習 評 価	観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
	規 準	予習課題や授業中の作業にいていねいに取り組んでいるか。 授業中に自ら挙手・発表をしているか。	他の人の意見をよく聞き、それに応じた発言ができているか。 聞きやすい声量・速さ・間の取り方で話しているか。	授業で学んだことを生かし、自分自身の経験や価値観に基づいて、自分なりの意見や感想を書いているか。	筆者の意見や文章の展開、描かれている場面の雰囲気、登場人物の立場や気持ちを理解しているか。	授業で習った漢字(熟語)の読み方・書き方、あるいは語句の意味を正確に理解し、使っているか。
	手 段	・授業中の活動 ・ノート点検	・授業中の活動	・定期考査 ・ノート点検	・定期考査 ・ノート点検	・定期考査 ・ノート点検
各学期や年間の学習状況の評価方法		・定期考査(年間3回) 70% ・その他(発表・提出物・小テストなど) 30%				

学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>日ごろから、本や新聞を読む習慣を身に付けよう。世の中の動きに関心を持ち、あらゆる問題に対して「深く考える」姿勢を大切にしよう。</li> <li>漢字の読み書き、語句の意味調べについては、プリントを使った家庭学習課題が出されるので、そうした地道な作業を確実にこなしていこう(字は丁寧に書こう)。</li> </ul>
---------	---